

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム笑顔の泉

目標達成計画

作成日: 令和3年 12 月 5 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	コロナ禍により、面会をはじめとした様々なコミュニケーションが薄まっている。	感染症対策を徹底しつつもご家族と利用者様、ご家族とホームの繋がりを継続させる必要がある。	県と当ホームの状況を鑑みながら規制緩和出来るところは積極的に行っていく。まずは外出について、本人、ご家族の要望を叶えたい。	1ヵ月
2	35	非常食の量や種類の確認を行ったが、使用したことが無い。	非常食の調理、試食、非常用トイレの使用法など災害時シミュレーションを行う。	まもなく消費期限切れになる非常食が有るためそれを使用しシミュレーションを行う。また、その補充も行う。	2ヵ月
3	1	理念について認識の甘い職員がおり、現場職員同士で意見が合わないことがあり、それが問題になることがある。	身体拘束や虐待防止のためにもより理念を身近に感じられるよう職員に意識付けを行う。	職員全員との面談を行い、理念の再認識を行う。また理念に沿った研修を行う。	3ヵ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。